

紙岳「立山 3万2千分の1」作りかた説明書



星うさぎ工房
http://hoshiusa.com

ワンポイント：
枚数が多いので、休み休み組み立ててください。細い尾根の部分がちょっと難しいです。

手元を明るくして組み立ててください

注意：本製作キットは、細かな部品があります。安全には十分気を付けてください。また、お子様の手が届くようなところには置かないようにしてください。完成後、必要なくなった部品は確実に廃棄してください。

作り方の詳細情報は以下のサイトにあります。
<http://hoshiusa.com/pd/l65>



1 準備と部材の確認

部材を確認してください。

(※画像は阿蘇五岳のものです。)

キット品

- ・ケース
- ・台紙(18枚)
- ・台座
- ・つまようじ(6本)
- ・ポケット
- ・地名シート

自分で用意するもの

- ・千枚通し(またはコンパス)
- ・ピンセット(先がとがったものがよい)
- ・のり(あったらいい)



台紙

ケース

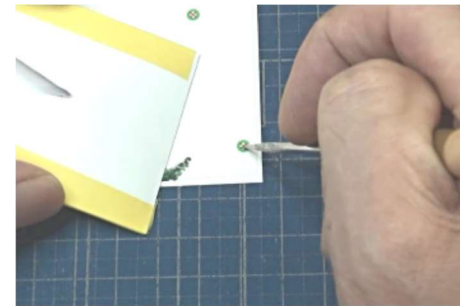
台座

地名シート

つまようじ

ポケット

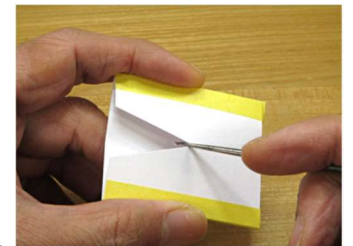
2 ガイド穴開け



台紙に印刷されている赤バツを全てはずしてください。千枚通しで中央を突いてはずします。

空いた穴はガイド穴になります。(組み立てのときに、ガイド穴につまようじを差します。)

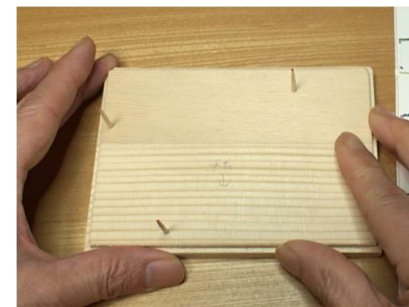
はずしたものは、ちらばらないように、ポケットに収めます。



台紙の Page 18 にある「はくり帯」(緑の斜線部分)を全部はがします。こうすると後で部品がはがしやすくなります。

注意：はくり帯をはがすとき、小さな部品もいっしょに取れないようピンセットで押さえてください。

4 組み立て



台座のガイド穴に、3本のつまようじを細い方を上にして軽く差します。そのとき、「手前」と書いてある方を自分に向けてください。

台紙から、部品を1番から番号順にはずして組み立てていきます。

台紙のガイド穴に、つまようじを通して、ゆっくりと張り付けてください。





部品をはずすとき、細かいところは、ピンセットでまわりを抑えるとよいです。はくり帯をはがした部品は、ピンセットを右側から入れると、簡単にはずれます。

ガイド穴のまわりが緑●になったら、つまようじを立ててください。ガイド穴のまわりが赤●になったらつまようじを抜いてください。

貼り付けるときに、つまようじをまっすぐ立てるようにしてください。つまようじを、つまみながら部品を押さえつけるのがコツです。

貼り付けたら、まわりをピンセットなどで押さえてください。

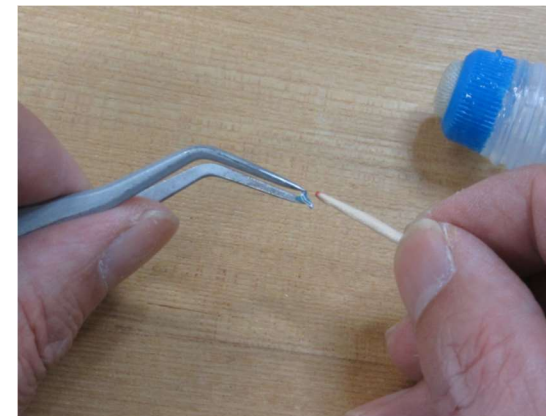
※後でつまようじが抜けなくなると、5枚につき1回ぐらい、つまようじを抜いて、また軽く差し込んで下さい。

5 小さな部品の組み立て



小さい部品は、穴が1個か、穴がありません。ピンセットを使って、向きに気を付けて張り付けてください。ピンセットで張り合わせの場所までもっていき、千枚通しで押さえるとうまくいきます。

貼る場所は、別紙の「小さな部品の配置図」を参考にしてください。



6 完成



小さい部品が付きにくい場合は、糊をつけて貼ってください。つまようじの先に糊を少量つけてから、部品につけるとうまくいきます。

部品の貼りを失敗したら、千枚通しを部品の下に差し込んで、部品を剥がします。その後、糊をつけて正しく貼ってください。

部品を全部貼り合わせたら、完成です。

台紙のシールをお好みにあわせて貼ってください。

透明地名シートをケースのほうに入れてフタをしてください。

ご質問、ご要望、不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

星うさぎ工房
http://hoshiusa.com

〒861-0313 熊本県山鹿市

鹿本町中富 666

Email: info@hoshiusa.com